

ぴかぴかの1年生に支援員



▲「できたかな」やさしく話しかける小1支援員。1年生の笑顔を引き出し授業をサポート(東砂小学校)

入学から安心の学校生活をサポート

区教育委員会では、今年幼稚園・保育園から小学校に入学した1年生が新しい環境の変化に戸惑うことなく、安心して学校生活を送れるよう支援員を配置します。小学校1年生の全クラスに7月まで「小1支援員」を派遣し、これは28区で初の事業となります。また、中学校にはモデル校3校の1年生クラスに「中1支援員」を派遣し、新たな環境に円滑に移行できるよう支援し、学力向上と不登校対策につなげていきます。

地域で学校を支援

支援員は、豊かな経験や熟意のある地域の方などをお願いし、入学してきた1年生が早期に学校生活を安心して、楽しく過ごせるようサポートします。

小学校は1年生全クラスに4月～7月の期間、「小1支援員」を派遣。中学校では、深川第二中学校、辰巳中学校、第四砂町中学校をモデル校として、「中1支援員」を派遣します。

また、小学校に入学したばかりの1年生が、集団行動が取れないなどの状態が数か月継続してしまう「小1プロブレム」

中学校進学に伴い、学習や生活の変化になじみず不登校などになる「中1ギャップ」の防止にもつなげていきます。

幼稚園、小中学校連携にモデル校を設置

中1支援員を派遣するモデル校の3学区には、幼稚園、小中学校が連携するモデル校(園)を設置し、接続期カリキュラムの検討を進めていきます。

現在、各小中学校と幼稚園の間では、イベントによる交流や情報交換が行われていますが、モデル校では今後の連携のあり方についての研究を進め、平成



やさしいまちの誘導システム 南砂町駅周辺から北砂までエリア拡大

やさしいまちの誘導システムは、誰もがわかりやすく安全に利用できるようにという「ユニバーサルデザイン」の考えに基づき設計されたものです。音や光を活用した独自の誘導を行っています。

区教育委員会特命担当課

☎(3647)9307

22年度から全区で連携教育を展開していく予定です。
学校支援室を設置

区教育委員会内に教育センターなどと連携し、教職員、保護者、区民からの相談などに対応する学校支援室を設置しました。学校支援室では、児童・生徒の不登校などの問題行動、保護者・地域への対応、学校を支援する人材の募集・登録を行う人材バンクなどの事業を行い、区立全小中学校を積極的にバックアップしていきます。

都の先駆的モデル事業として平成18年度、南砂町駅を中心に誘導システムが完成。今回さらに、区独自にエリアを北砂4・7丁目まで拡大し、整備しました。清洲橋通り、砂町銀座商店街、仙台堀川公園に近辺案内、街路灯に設置した小交差点案内、施設の誘導案内をするサインを17基設置しました。

今後、やさしいまちづくりワークショップ(詳細3面)を開催し、このシステムの検証をしていきます。

☎まちづくり推進課やさしいまちづくり担当
☎(3647)9781